Ver2.0

耐衝撃設定 52 万画素屋外 PTZ カメラ

PF-CH807

JAPAN SECURITY SYSTEM

Safety and trust keep to the future

安全上のご注意

■ お手入れの際、長期間使用しない場合
電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままお手入れすると、感電の原因となることがあります。

■ 内部の掃除について
内部の掃除については、お買い上げ販売店または工事店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらない

注意

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷ついて、火災、
感電の原因となることがあります。

■ ぬれた手で電源プラグをさわらない
感電の原因となることがあります。

■ コード類は正しく配線する
電源コードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して接続、配線してください。足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

■ 搬送・持ち運びについて
●通電中は本機の移動は絶対に行なわないでください。
●搬送する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルを外したことを確認して、ご購入時の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ衝撃や振動の少ない方法で行なってください。
また、落下しないようにご注意ください。

■ 分解したり、改造しない

危険

●内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。
●直流電源器として使用しないでください。
■ 電源電圧100V 以外の電圧で使用しない火災、感電の原因となります。
■ ぬらさない
●水につけたり、ぬらしたりしないでください。火災、感電の原因となります。
●風呂場、シャワー室等では使用しないでください。
●万一内部に水などが入った場合は、コンセントから抜いて、お買い上げ販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。

警告

付属のAC アダプターをご使用ください。他のAC アダプターを使用するとコードの電流
容量などの違いにより火災、感電の原因となります。

■ 他の機器に接続しない
感電の原因となることがあります。

■ 本機を幼児やお子様の手の届く範囲、またはペットの行動範囲内に接続しない誤ってAC アダプターのコードを首に巻きつけ、窒息を起こす原因となります。

■ 国外では使用しない
使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

■ ぬれた手でAC アダプターをさわらない
感電の原因となります。

■ コード類は正しく接続する

注意

AC アダプターのコードや接続ケーブルはじゅうぶん注意して配線してください。
足などにコード類を引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

■ コードを傷つけない
AC アダプターのコードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードを折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないでください。
■ 不安定な場所に置かない
●落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。
●万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
■ 使用場所の注意
発熱体（ストーブの前面）や直射日光が当たるところで、使用しないでください。
■ 煙が出ている、変な音やにおいがするときは、すぐにAC アダプターをコンセントから抜く

警告

●異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。
●異常状態になった場合は、すぐにAC アダプターをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店にご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。
■ 雷が鳴り出したら使わない
雷が鳴り出したら、AC アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。
■ AC アダプターとコンセントの注意
●コンセントにゆるみがある場合は接続しない
●AC アダプターはコンセントへ根元まで確実に接続する
●AC アダプターの差込み部が傷んでいる場合は使用しない
不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災や感電の原因になります。
●AC アダプターをコンセントから抜くときは、無理に引っ張らない差込み部やコードが傷み、火災や感電の原因になります。
●AC アダプターをコンセントに差し込んだまま、本機のDC 入力端子からDC プラグを抜いた状態にしない
ぬれた手で触ったり、口に入れたりすると感電の原因になります。
●AC アダプターとコンセントの接触部に、ほこりなどを付着させない
ほこりなどにより、ショートや発熱が起こり火災の原因になります。特に、湿度の高い部屋や結露しやすいところ、台所やほこりの溜まりやすい場所でのコンセントは注意してください。
ほこりの清掃
AC アダプターをコンセントから抜いて、金属部に付着したほこり、汚れを乾いた布で取り除いてください。

●コンセント付き延長コードを使用する場合は、接続する機器の消費電力の合計が延長コードの定格電力を超えないこと定格電力を超えると火災の原因になります。

警告

付属の電源アダプターは本機専用です。他の機器には使用しないでください。

安全上のご注意

正しくご使用いただくために必ずお守りください

■ 本機（ 風防）のお手入れ

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて柔らかい布で汚れを軽くふき取る
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、よく絞ってからふき取ってください。そして、仕上げは乾いた布でふいてください。

■ご注意

●お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
●本体に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因になります。

■ 長時間使用しないとき
電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 個人情報の保護について

カメラシステムを使用して撮影する人物・その他の映像で個人を特定できるものは個人情報となります。個人情報の取扱いはシステムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。

警告

■ 搬送時は必ず購入時の梱包材を使用すること

カメラ本体ならびにコントローラーを搬送する場合は、ご購入の際の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ振動の少ない方法で行なってください。

目　次

Chapter 1 イントロダクション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
1.1 特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
Chapter 2 取付　及び　設定方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
2.1 同梱物一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
2.2 取付について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
2.3 カメラシステムの基本構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
2.4 ターミネーションのセッティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
2.5 ID の設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
2.6 プロトコル、映像のセッティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
2.7 接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
2.8 起動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
Chapter 3 プログラムと動作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
3.1 カメラ選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
3.2 メニュー画面へのアクセス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
3.3 メニュー画面のコントロール方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
3.4 オートスキャン(ｼｮｰﾄｶｯﾄ：SCAN)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
3.5 プリセット(ｼｮｰﾄｶｯﾄ：PRST)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
3.6 プリセットプログラムのショートカット・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
3.7 ツアー(ｼｮｰﾄｶｯﾄ：TOUR)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
3.8 パターン(ｼｮｰﾄｶｯﾄ：PTRN)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
3.9 アラーム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
3.10 エリアタイトル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
3.11 プライバシーゾーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
3.12 カメラメニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
3.13 カメラセットアップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38
3.14 機能動作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
Appendix A 製品仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
Appendix B トラブルシューティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
Appendix C ショートカットキー一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49

Chapter 1 —イントロダクション

1.1 特徴

PTZ カメラ(本機)と専用コントローラ(PF-ED005)を使用することで様々な監視・防犯システムを構築することが出来ます。複数のカメラを設置することなく PTZ カメラ 1 台で広範囲の場所をモニタリングすることが可能になります。

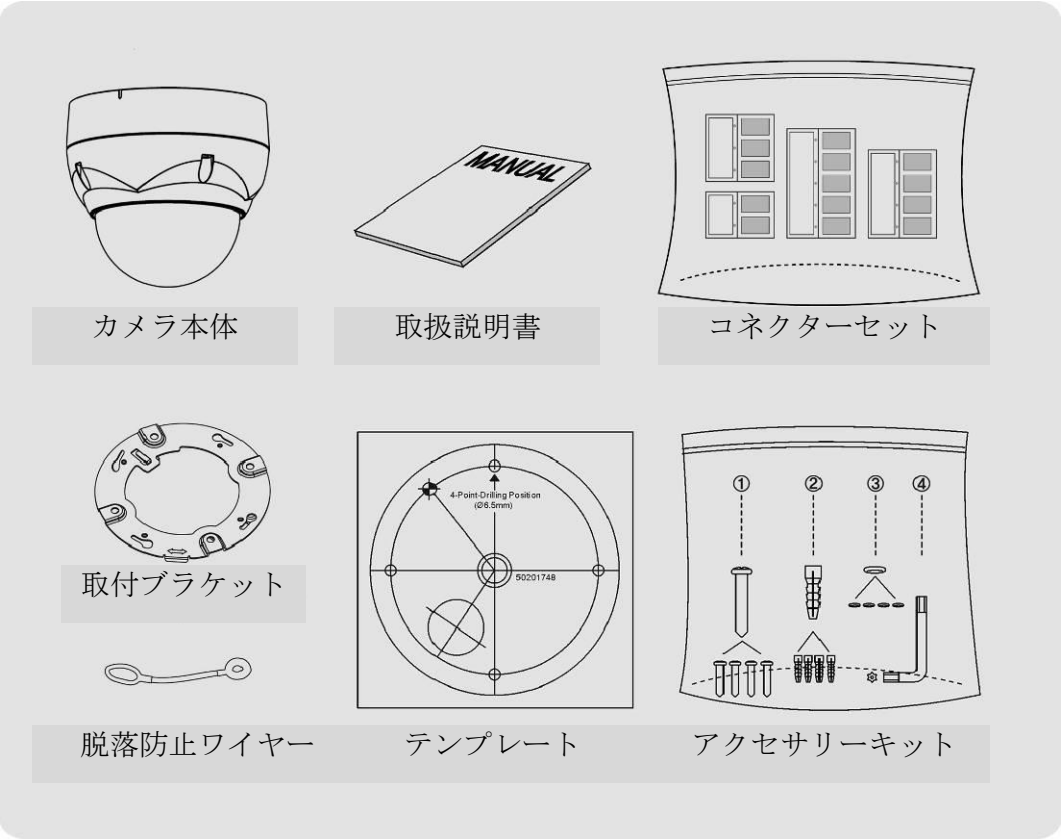
- True Night ショット機能を搭載した光学ズーム搭載
- 個々のカメラの AE セットアップにより 240 のプリセット設定が可能
- プリセット、パターン、オートスキャン、その他ツアーから構成される 8 種類のツアーは、プリセット場所や 300 以上の機能をプログラミング可能。動作中はベクタースキャンモードでスムーズに閲覧が可能
- ノーマル、ベクトル、ランダムモードを備えた 16 のオートスキャン機能や、13 段階の変速が可能なエンドレスオートパン機能を搭載。
- 最大 200 秒までの 8 パターン自動登録機能やプライバシーゾーン機能搭載
- 16 エリアタイトル
- アラーム入力 4 系統、1 アラーム出力(5VTTL)
- 可変式スピードドームカメラ(0.1 度/ 秒 ～ 380 度/ 秒)
  3 段階スピード調整(SLOW・NORMAL・TURBO)
  最速スピード(Turbo)は、380 度/ 秒（コントローラー使用時)
- パンチルトスピードは、ズーム比に反比例します
- 最速スピードは、380 度/ 秒（プリセット使用時)
- 0.1 度 ～ 6 度(チルト範囲：0.1 度 ～ 180 度)のオートコラボレーション
- 180 度 デジタルフリップ
- 最大 255 台までのカメラ設定が可能
- マルチレンジメニュー表示、パスワードコンフィグレーション
- RS-485 レシーバー／ドライバー内蔵
- DC12V （or AC24V)

Chapter 2 — 取付と設定

2. 1 同梱物一覧

本製品には以下の付属品が含まれております。

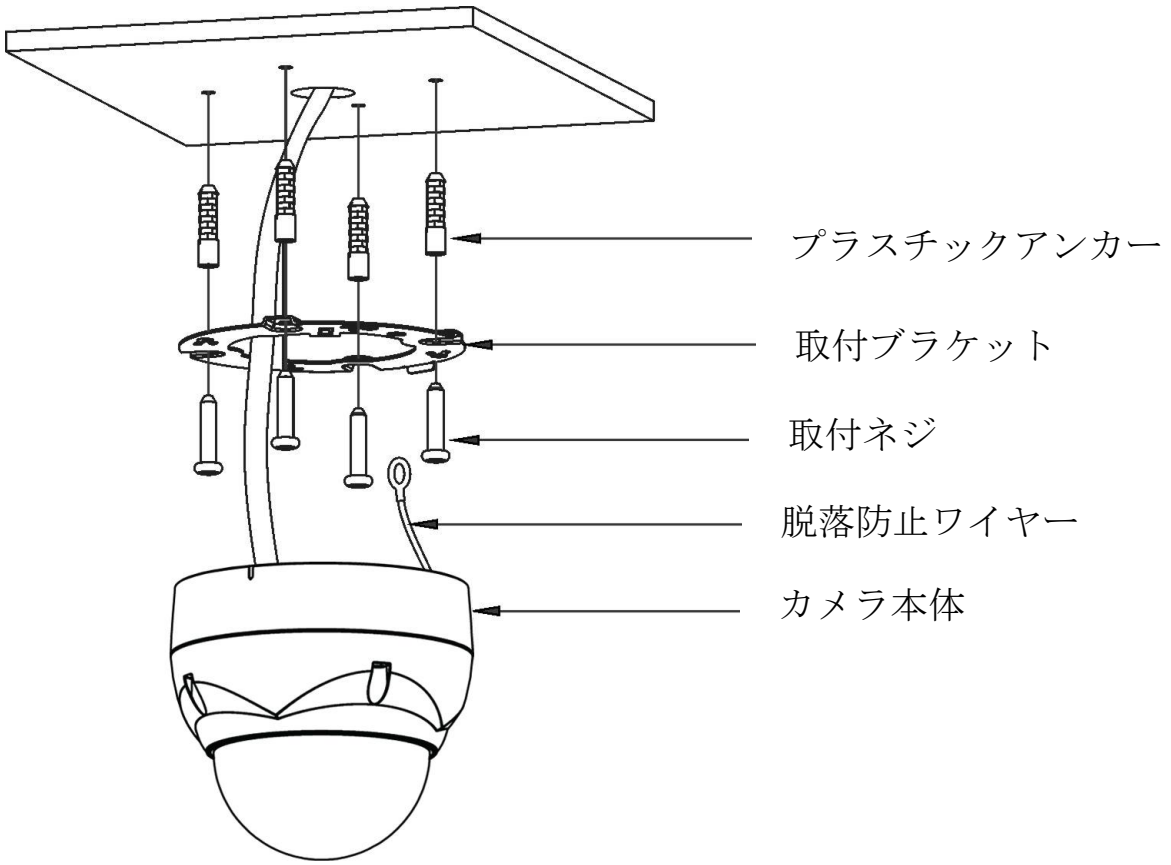
*** カメラ本体 1**
*** マニュアル 1**
*** テンプレートシート（取付位置） 1**
*** 取付ブラケット 1**
*** 安全用のストラップ 1**
*** アクセサリーキット 1**
1) マウントねじ (PH6 x 35.0) ..... ×4
2) プラスチックアンカー ..... ×4
3) Ｏリング ..... ×4
4) トルクレンチ ..... ×4
*** アクセサリーコネクター 1**
1) 3 極端子台 ..... ×1
2) 2 極端子台 ..... ×1
3) 5 極端子台 ..... ×1



2.2 取付について

このカメラの取付に使用される取付ブラケットは1.5kgの重量までサポートします。

付属されているカメラ取付ブラケットは、このドームカメラの重量に耐えうる構造物（硬材・間柱・天井の垂木）に設置して下さい。



注意: カメラ本体の通線穴に装着しているシーリング材(黒色)は防水対策の為、

確実に密封して下さい。

2.2.1 ドームカメラの固定

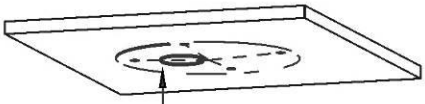
A. テンプレートシートを使い、ねじ穴位置を決定する（右図　A）.

B. アンカーと取付ねじを取付ブラケットに固定（右図　B）

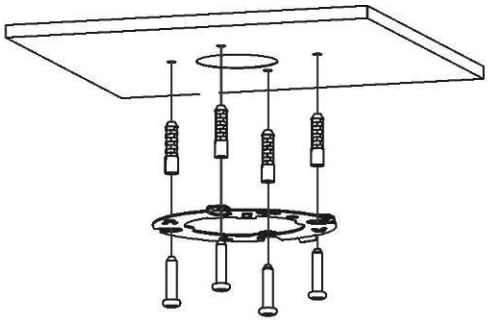
C. 取付ブラケットの安全用ストラップの引っかけ穴にストラップをフックする（右図　C）

D.ブラケット上の固定用つまみとドームベースの固定用の溝位置を調整する（右図　D）.

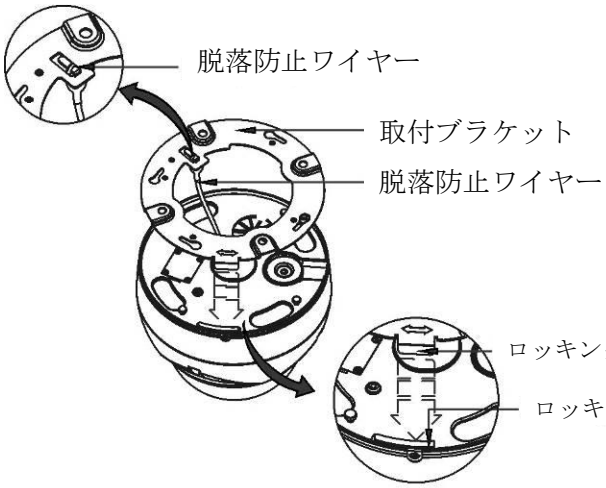
E. 本体を固定位置に約 10 度反時計回りに回す（右図　E）.



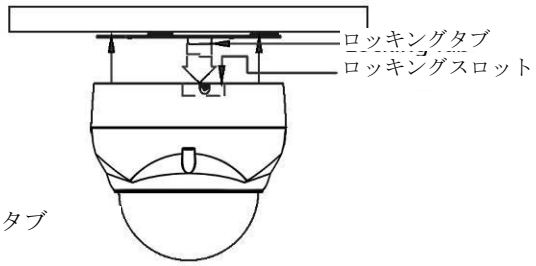
図Ａ



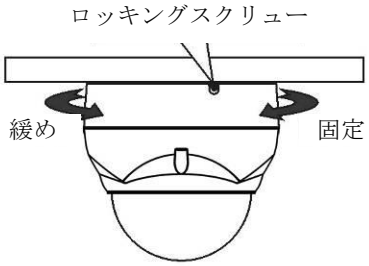
図Ｂ



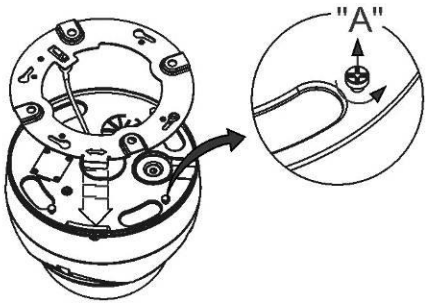
図Ｃ



図Ｄ



図Ｅ



図Ｆ

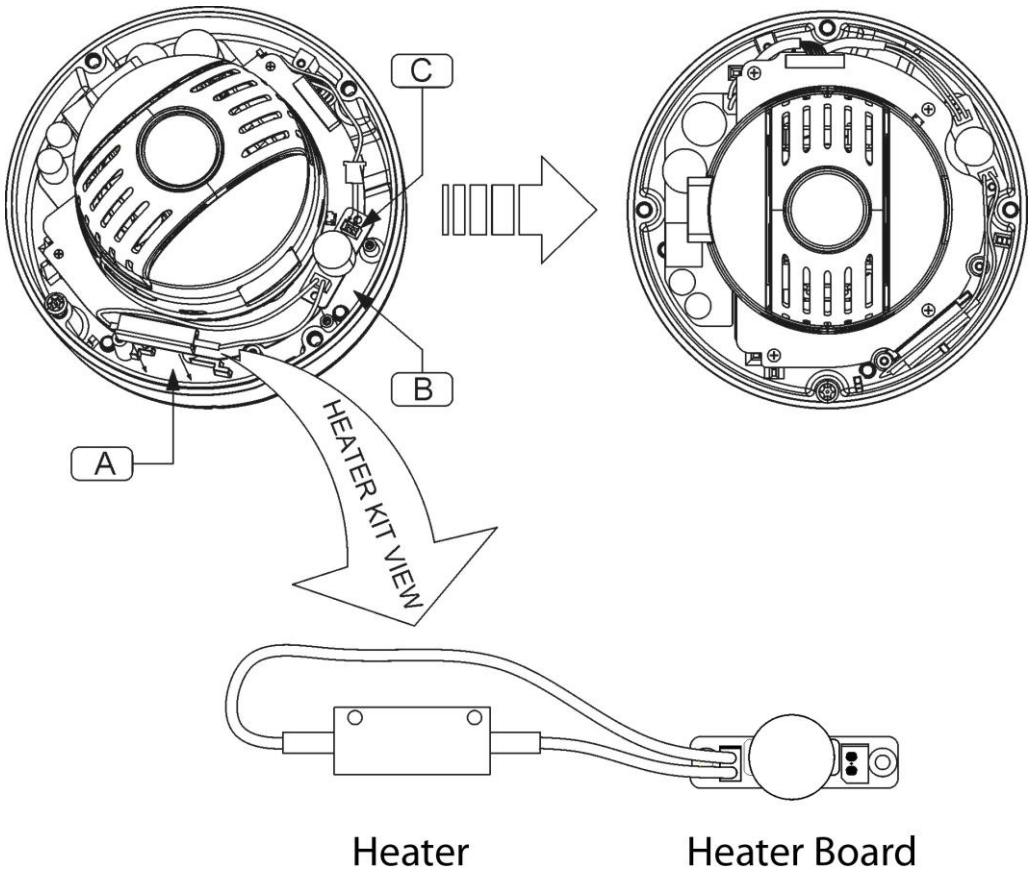
注意 **1:** ブラケットを取付面に設置する前に、ブラケットの固定場所を合わせる為にドームカメラのベースに４つのねじを仮留めして下さい。ドームカメラのベース側の固定ねじを外し、固定溝の中に取付けブラケットのつまみを合わせて下さい。

固定位置に合わせた際は、ねじはきつすぎず緩すぎない様にして下さい。設置後、取付ブラケットを外し適切な位置に取付けて下さい。もし設置後、ドームカメラの固定が困難であれば、ねじを緩めもう一度取付をして下さい。

注意 **2:** 別項 2.3、2.4、2.5 に記載されている様に最終の取付をする前にターミネーションやＩＤアドレスをセットして下さい。

2.2.2 ヒーターＫＩＴの取付け（オプション　※本機では使用できません）

1.ヒーターボードを 2 つのボスとねじを使用し組立てます。
　下図“B”参考。
2. 下図“A”の溝にヒーターを設置します。
　ヒーター用のケーブルはメインボードから離れた場所に設置して下さい。
3. 電源コネクターをヒーターボードの“C”に差し込む
4. AC24V 電源が、ヒーターＫＩＴを動作させるために必要です。



• ヒーター (オプション品として)

電力供給	**24VAC**
消費電流	**10W**
Heater ON	**at 59°F (15°C)**
Heater OFF	**at 77°F (25°C)**

• 電源
　クラス 2 の電源のみ使用する

注意: -10℃以下の環境下で取付けする際、30 分後にカメラをリセットして下さい。

2.3 カメラシステムの基本構成

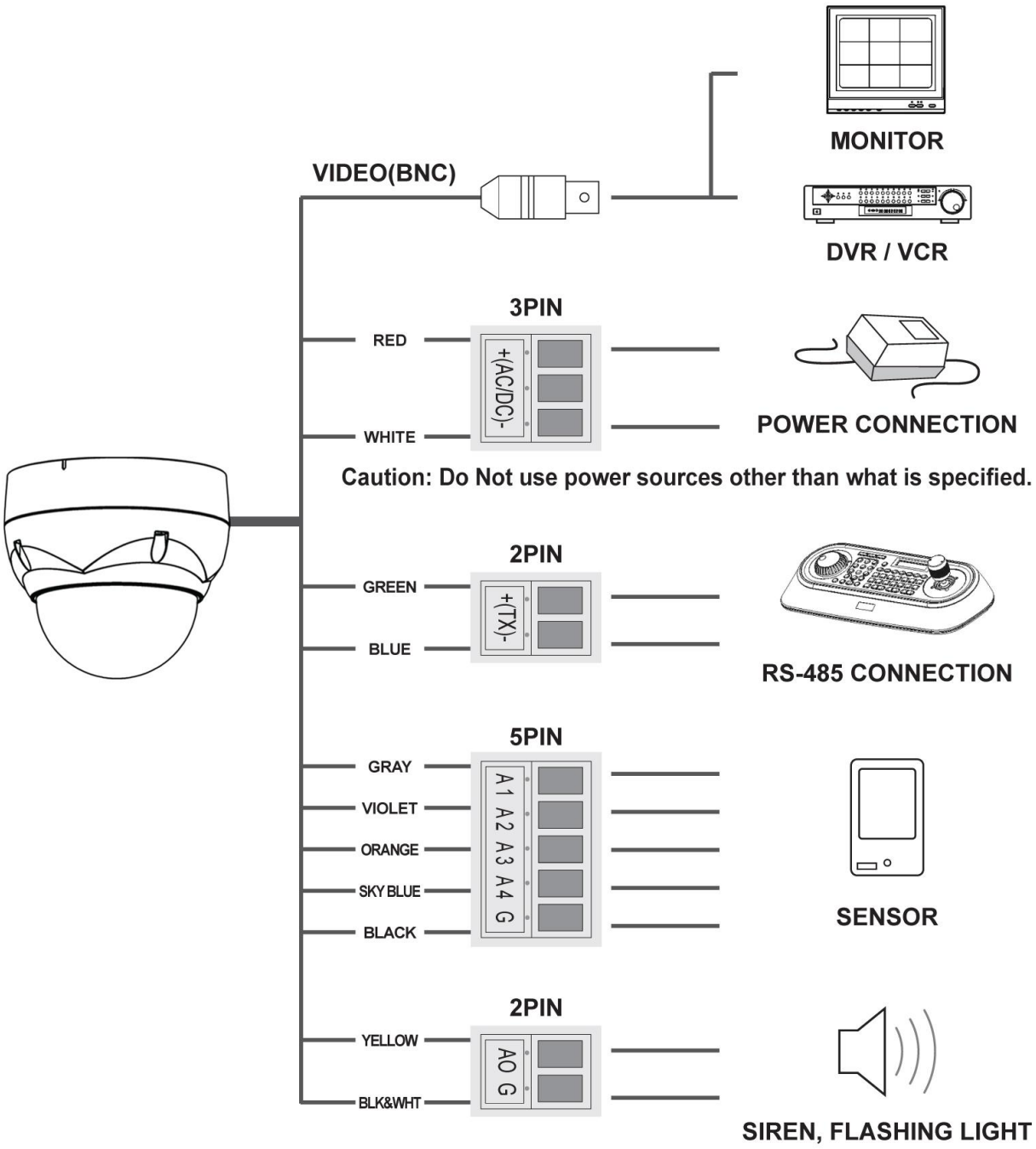


Figure 1 – 基本取付(1 例)

このドームカメラは、認定された施工業者以外の方は取付けしないで下さい。

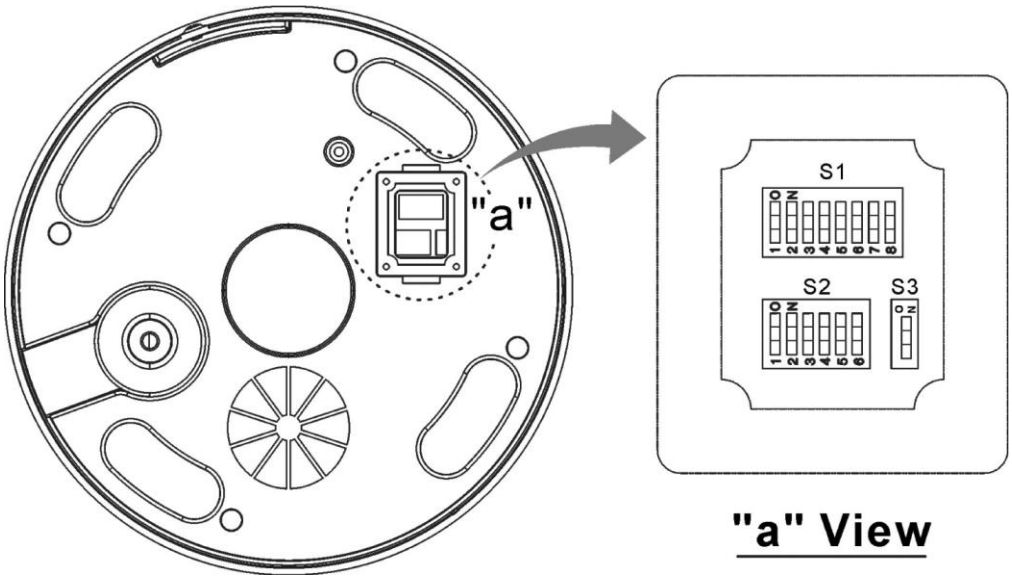


Figure 2 – ディップスイッチレイアウト

メモ: スイッチカバー（上図“ａ”）を開けディップスイッチのセッティングを変更して下さい。
ディップスイッチをセッティングした後にカバーを閉じて下さい。

2.4 ターミネーションのセッティング

複数 PTZ カメラの設置時において、終端にあたるカメラのみターミネーション設定を ON にしてください。

※適切なターミネーションではない場合、コントロール信号エラーになる可能性があります

※有線通信ケーブルの全長は 1.2ｋｍ以上延長しないで下さい。

※2 台以上 PTZ カメラを配線時は渡り配線（デイジーチェーン）にて行ってください。スター型配線を行った場合は、カメラコントロールが出来なくなる可能性があります。

S3

S3	D1
Terminated	**ON**
Not terminated	OFF

Figure 3 – ターミネーション設定

2.5 ＩＤの設定

悪用されない為に、それぞれのドームカメラのＩＤを独特な数値に設定して下さい。

マルチプレクサーを使用し、複数台を取付けする場合、マルチプレクサーのポート番号に合わせる事をおすすめします。工場出荷時のセッティングは“1”です。

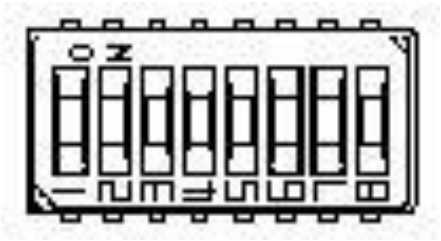
ドームカメラのＩＤ設定についてはFigure 4.1～4.6の項目を参照下さい。

例: ポート1＝カメラ1、ポート2＝カメラ2、ポート16＝カメラ16、2つ以上の

マルチプレクサーを使用しカメラを16台以上取付けする場合、カメラのＩＤは、

カメラＩＮの多重通信回路×数量のＩＤにすべきである。

（例：マルチプレクサーＩＤ＝ｎ、カメラＩＮ＝ｍ　その際のＩＤは16（ｎ-1）＋ｍ）



S1

DOME ID	D1 (1)	D2 (2)	D3 (4)	D4 (8)	D5 (16)	D6 (32)	D7 (64)	D8 (128)
1	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
2	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
3	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
4	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
5	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
6	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
7	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
8	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF
9	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF
10	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF
11	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF
12	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF
13	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF
14	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF
15	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF
16	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF
17	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF
18	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF
19	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF
20	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF
21	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF
22	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF
23	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF
24	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF
25	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF
26	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF
27	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF
28	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF
29	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF
30	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF
31	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF
32	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF
33	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF
34	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF
35	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF

Figure 4.1 –カメラアドレス設定 **(ID)**

DOME ID	D1 (1)	D2 (2)	D3 (4)	D4 (8)	D5 (16)	D6 (32)	D7 (64)	D8 (128)
36	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF
37	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF
38	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF
39	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF
40	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF
41	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF
42	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF
43	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF
44	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF
45	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF
46	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF
47	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF
48	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF
49	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF
50	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF
51	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF
52	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF
53	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF
54	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF
55	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF
56	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF
57	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF
58	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF
59	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF
60	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF
61	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF
62	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF
63	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF
64	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF
65	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF
66	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF
67	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF
68	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF
69	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF
70	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF
71	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF
72	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF
73	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF
74	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF
75	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF
76	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF
77	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF
78	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF
79	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF
80	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF

Figure 4.2 – カメラアドレス設定 **(ID)**

DOME ID	D1 (1)	D2 (2)	D3 (4)	D4 (8)	D5 (16)	D6 (32)	D7 (64)	D8 (128)
81	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF
82	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF
83	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF
84	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF
85	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF
86	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF
87	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF
88	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF
89	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF
90	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF
91	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF
92	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF
93	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF
94	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF
95	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF
96	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF
97	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF
98	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF
99	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF
100	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF
101	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF
102	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF
103	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF
104	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF
105	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF
106	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF
107	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF
108	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF
109	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF
110	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF
111	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF
112	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
113	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
114	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
115	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
116	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
117	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
118	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
119	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
120	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
121	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
122	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
123	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
124	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
125	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF

Figure 4.3 –カメラアドレス設定**(ID)**

DOME ID	D1 (1)	D2 (2)	D3 (4)	D4 (8)	D5 (16)	D6 (32)	D7 (64)	D8 (128)
126	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
127	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF
128	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**
129	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**
130	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**
131	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**
132	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**
133	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**
134	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**
135	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**
136	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**
137	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**
138	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**
139	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**
140	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**
141	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**
142	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**
143	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**
144	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**
145	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**
146	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**
147	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**
148	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**
149	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**
150	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**
151	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**
152	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**
153	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**
154	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**
155	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**
156	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**
157	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**
158	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**
159	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**
160	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**
161	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**
162	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**
163	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**
164	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**
165	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**
166	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**
167	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**
168	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**
169	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**
170	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**

Figure 4.4 –カメラアドレス設定**(ID)**

DOME ID	D1 (1)	D2 (2)	D3 (4)	D4 (8)	D5 (16)	D6 (32)	D7 (64)	D8 (128)
171	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**
172	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**
173	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**
174	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**
175	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**
176	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
177	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
178	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
179	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
180	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
181	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
182	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
183	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
184	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
185	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
186	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
187	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
188	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
189	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
190	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
191	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**
192	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**
193	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**
194	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**
195	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**
196	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**
197	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**
198	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**
199	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**
200	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**
201	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**
202	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**
203	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**
204	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**
205	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**
206	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**
207	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**
208	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
209	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
210	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
211	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
212	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
213	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
214	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
215	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**

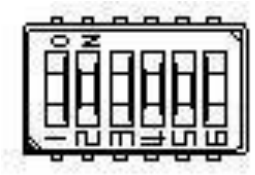
Figure 4.5 – カメラアドレス設定 **(ID)**

DOME ID	D1 (1)	D2 (2)	D3 (4)	D4 (8)	D5 (16)	D6 (32)	D7 (64)	D8 (128)
216	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
217	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
218	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
219	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
220	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
221	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
222	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
223	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**
224	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
225	**ON**	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
226	OFF	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
227	**ON**	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
228	OFF	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
229	**ON**	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
230	OFF	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
231	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
232	OFF	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
233	**ON**	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
234	OFF	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
235	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
236	OFF	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
237	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
238	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
239	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**
240	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
241	**ON**	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
242	OFF	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
243	**ON**	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
244	OFF	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
245	**ON**	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
246	OFF	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
247	**ON**	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
248	OFF	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
249	**ON**	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
250	OFF	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
251	**ON**	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
252	OFF	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
253	**ON**	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
254	OFF	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**
255	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**	**ON**

Figure 4.6 –カメラアドレス設定**(ID)**

2.6 プロトコル、映像のセッティング

PTZ カメラ(本機)をコントローラーと一緒に取付けする場合、デフォルトのプロトコルを選んで下さい。（もしくは PelcoD を推奨、コントロール端末と同じプロトコル設定をして下さい。）



S2

ディップスイッチ（S2-D1）を使い映像方式を設定して 下さい。

S2-D1	VIDEO TYPE
OFF	NTSC
ON	PAL

S2 のディップスイッチ（D2・D3・D4）を使いプロトコルを設定して下さい。

S2			PROTOCOL
D2	D3	D4	
OFF	OFF	OFF	F2, F2E, Pelco-P, Pelco-D : **default**
OFF	OFF	**ON**	F2, F2E
OFF	**ON**	**ON**	Pelco-P, Pelco-D

S2 のディップスイッチ（D5・D6）を使い通信速度を設定して下さい。

S2		BAUD RATE
D5	D6	
OFF	OFF	2400 bps
OFF	**ON**	4800 bps
ON	OFF	9600 bps : **default**
ON	**ON**	19200 bps

Figure 5 – Video タイプ**,** プロトコル**,** ボーレート設定

2.7 接続

• RS-485 への接続

このカメラは半２重のシリアル通信信号の RS-485 を使用した専用コントローラーおよび、外部のコントロールシステムにより遠隔でのコントロールが出来ます。

• 映像出力コネクターへの接続

モニターや映像出力へはＢＮＣコネクタで接続して下さい。

• アラーム接続

アラーム入力系統（**A1,A2,A3,A4** ）

イベント発生時にアラーム発報します。機械的/電子的なスイッチはアラーム入力系統（A1～A4）そしてグランド（G）に配線出来ます。

チャプター3 をご参照下さい— アラーム入力を構築する為のプログラムや操作について。

G (Ground)

メモ: “G”や“ＧＮＤ”と記入されている全てのコネクターは同じ内容です。

アラーム入力もしくはアラーム出力の端子側をＧ“グランド”コネクターに接続して下さい。

AO (5VTTL アラーム出力**)**

このカメラは、ブザーや点灯の様な外部接続を有効（アクティブ）にします。この装置をアラーム出力（AC）やＧ（グラウンド）コネクターに接続して下さい。

チャプター3 をご参照下さい— アラーム入力を構築する為のプログラムや操作について。

• 電源を接続

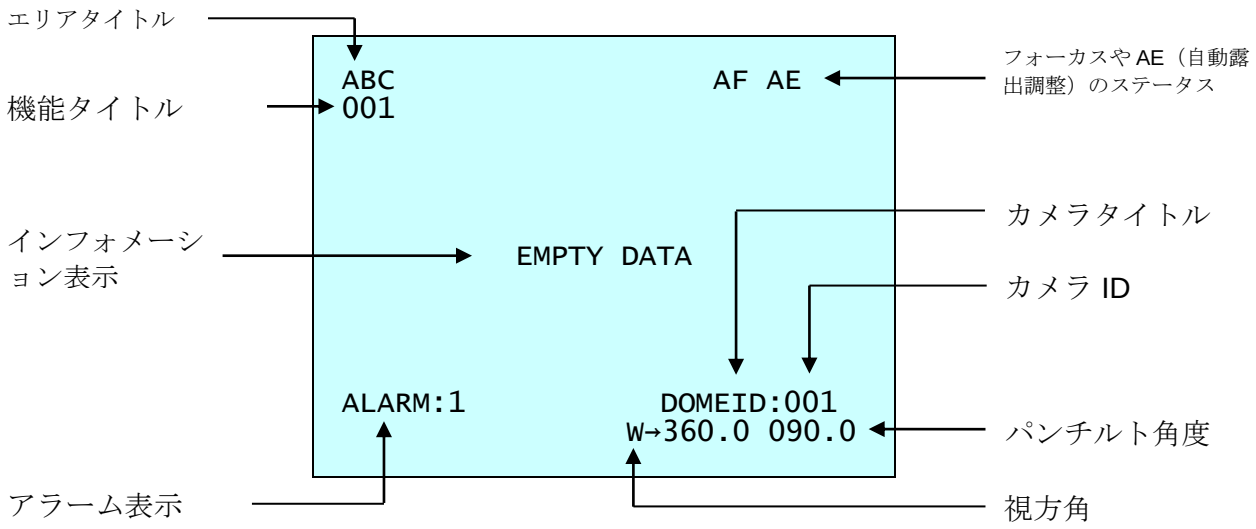
このカメラに DC12V　1A（もしくは AC24Ｖ）　の電源を接続して下さい。

12VDC アダプターを使用する場合、陽極を＋側に、陰極を－側に接続して下さい。

（クラス 2 の電源を使用して下さい）

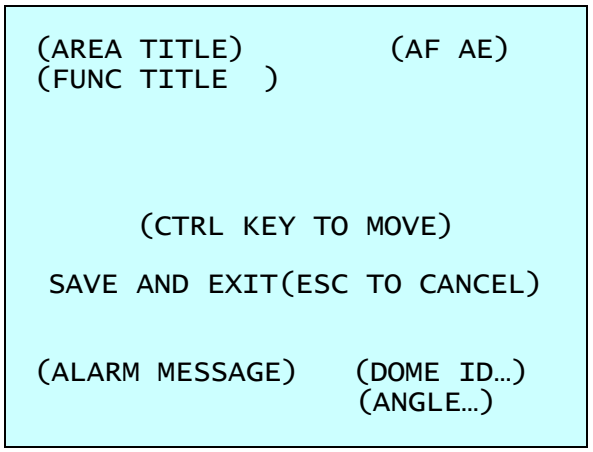
2.8 起動する

電源アダプターを接続し、電源 ON します。起動時に初期動作チェックを行います。



OSD ポジション

ＯＳＤポジションセットアップ内のＯＳＤポジションを動かせます



OSD Position Setup

Chapter 3 — プログラムと操作

3.1 カメラの選択

カメラを操作するには操作したいカメラ ID を指定しなければなりません。**No.** + **CAM** キーを押してカメラを選択してください。

例: NO.10 のカメラを選ぶ場合は **1** , **0** + **CAM** キーを連続で押して下さい。選択されたカメラＩＤはコントローラーのＬＣＤモニターに表示されます。

3.2 メニュー画面へのアクセス

コントローラーの **MENU** キーを押す事によりモニターにメニュー画面を表示する事が出来ます。

```
DOME MENU

AUTO SCAN
PRESET
TOUR
PATTERN
ALARM
AREA TITLE
PRIVACY ZONE
CAMERA
DOME SETUP
FUNCTION RUN
EXIT(ESC TO EXIT)
```

3.3 メニュー画面のコントロール方法

機能	ボタン
メニュー画面の呼び出し.	**MENU**
項目の選択	**Joystick** 上下
サイトメニューへ入る	**Joystick** 左右 **IRIS Open**
数値変更 タイトルモード編集入力	**Joystick** 左右 **Zoom** 回転 **Tele** , **Wide**
アングル値の変更	**CTRL + Joystick**
アングルモード変更入力	**IRIS Open**
アングルモード変更終了	**IRIS Close**
ＥＸＩＴ　モード終了	**ESC**

3.4 オートスキャン(Shortcut: SCAN)

オートスキャン機能は、ユーザーの設定スピードを 17 段階までサポートします。
オートスキャンの設定については以下の手順で行って下さい。

```
          AUTO SCAN SETUP

NUMBER          : 01
TITLE           : A01
MODE            : NORMAL
SPEED           :  5 STEP
START ANGLE     : ----- -----
END ANGLE       : ----- -----
SCAN DIR        : CCW
SWAP            : OFF
DWELL           : 03 SEC
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL
```

NUMBER : 01 ~ 08, 10 ~ 17, **09**: オートパンモード
タイトル : 12 文字まで設定
モード : NORMAL, VECTOR, RANDOM (オートパンモード: NORMAL, RANDOM のみ).
ノーマル :（左右振りのみ）スタートポイントからエンドポイントまで動きます
ベクター : チルト（上下振り）やズームを含めたスタートポイントからエンドポイントまでを同時に且つ直線的に動きます
ランダム : スタートポイントからエンドポイントの間をランダムで動きます

スピード : 1 ~ 13 段階（低い数字＝遅いスピード）
SCAN DIR : スキャン方向、ＣＣＷ（反時計回り）ＣＷ（時計回り）をセットします
SWAP : スタートポイントとエンドポイントと交換する
DWELL : 01 ~ 99 秒の両端のドゥエルタイム（トランジションを取り込む時間）をセットします

1. オートスキャンメニューに直接入る為に **SCAN** ボタンを押して下さい.オートスキャンをスクロールし、ジョイスティックを右側に押して下さい。
2. “**NUMBER**”項目を選び、ジョイスティックを左右に押して希望の番号をセットして下さい。
3. “**TITLE**”を選び、title 編集モードに入る為にジョイスティックを回して下さい
4. 英数字を変更する為にジョイスティックを回し、ジョイスティックを左右に押して次のポジションに動かして下さい。希望の数字の上で **CTRL** もしくは **IRIS Open** のボタンを押して下さい。（その後）カーソル位置は次のポジションに自動的に移動します。全ての数値を削除する場合は、ジョイスティックを左右に動かし、“ＡＬＬ　ＤＥＬＥＴＥ ”を押して下さい。タイトル編集を終了したい場合は、ジョイスティックを左右に動かし“ＥＸＩＴ”を押して下さい。

```
TITLE EDIT MENU

A01
*
A B C D E F G H I J
K L M N O P Q R S T
U V W X Y Z 0 1 2 3
4 5 6 7 8 9 ( )
ALL DELETE
EXIT(ESC TO EXIT)
```

5. “**MODE**” “**SPEED**”項目を選んで下さい.

6. “**START ANGLE**”を選んで下さい。ジョイスティックを使いスタートポジションを選択している間、**CTRL** キーを押下げて下さい。現在のパン位置が表示されます。スタートポジションを決定する時は **CTRL** キーを離して下さい。“CONTROL”表示を出す為に **IRIS Open** キーを押して下さい。希望の位置やズーム位置に動かして下さい。“CTRL“を消す為に **IRIS Close** キーを押して下さい。0.1 度間隔で調整する為にジョイスティックをパンフィールドやチルトフィールドに回して下さい。

7. “**END ANGLE**”を選んで下さい。エンドポジションを選択する為にジョイスティックを動かしている間、**CTRL** キーを押し下げてください。エンドポジションはスタートポジション拡大されます。“CONTROL”表示を出す為に **IRIS Open** キーを押して下さい。希望の位置やズーム位置に動かして下さい。“CTRL”を消す為に、 **IRIS Close** キーを押して下さい。0.1 度間隔で調整する為に、ジョイスティックをパンフィールドやチルトフィールドに回して下さい。

8. “**SCAN DIR**”を CCW（反時計回り）か CW（時計回り）にセットして下さい。

9. “**SWAP**”を選択し、スタートアングルやエンドアングルを変更する為にＯＮをセットして下さい。

10. “**DWELL TIME**”をセットして下さい。

11. “**SAVE AND EXIT**” を選択し、ジョイスティックを左右に動かすか **IRIS Open** キーを押して下さい。セーブせずにプログラムを終了する時は ESC か **IRIS Close** キーを押して下さい

メモ: アングルフィールドで記憶されたデータを消す際は **HOME** キーを押して下さい。

プリセットポジションを使用し、ポジションを設定:

a. オートスキャンメニューに入る前にオートスキャンのスタートポイントしてプリセット位置を選択して下さい。

例: **2** + **PRST** キーを押し、上記ＳＴＥＰ　1～5　を行う。ＳＴＥＰ　6 の際、スタートアングル位置で **Ctrl** キーを押して下さい。現在のポジションはスタート位置として表示されます

b. Ｓａｖｅ（記録）をメニューからの選出

c. ノーマルモードで、スキャンのエンドポジションになる様プリセットを呼び出します。 **3** + **PRST** キーを押し、オートスキャンメニューに入る為に **SCAN** キーを押して下さい。 カーソルをエンドアングルに動かして下さい。エンドアングルポジションで **CTRL** キーを押して下さい。Ｓａｖｅ（記録）しメニューから退出して下さい。

アングルフィールド上の **SCAN** キーを押してＯＳＤの小画面を表示させて下さい。

```
AUTO SCAN AREA SETUP
                (CTRL KEY)


NUMBER01
START   : ----- -----
END     : ----- -----
EXIT(ESC TO EXIT)
```

セッティングの手順は上記の通りです

メモ: 09:オートパンモード (エンドレスパンモード)

3.5 プリセット (Shortcut: PRST)

もし特定の場所を定期的に閲覧したい場合、プリセットのプログラム設定しなければなりません。プリセットはオートマティックパン、チルト、ズーム、フォーカス、モーションやＡＥセッティングを用いて映像出力をプログラムします。いったんプログラムされるとポジションを記憶し、コントローラーの **PRST** キーにより自動的に呼び出すことができます。さらにプリセットアラームアクションに割り当てたり、カメラのホームポジションに割り当てる事が可能です。240 ものプリセットがプログラミング可能です。

・プリセットメニューは 3 ページあります。1 ページ当たり 80 のプリセットを表示します。

・ページはジョイスティックによりスクロール可能です。

```
            PRESET SETUP

NUMBER        : 001
TITLE         : ---
CAMERA SET
DWELL         : -- SEC
     12345678901234567890
  00 **----------------
  02 --------------------
  04 --------------------
  06 --------------------
NEXT PAGE
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

－ : ブランクプリセットポジション
＊ : 入力可能場所
▉ :現在のカーソル位置

プリセット位置を登録する為に下記の方法に従って下さい

1. **PRST** キーを押し、直接プリセット画面を表示させるか、**MENU** キーを押しメインメニューからプリセット画面を選択してください。

2. ジョイスティックを上下左右に動かしブランクのプリセットポジション(登録したいプリセット番号)にカーソルを合わせて下さい。

3. ブランクポジション選択後 **CTRL** キーを押したまま、ジョイスティックを使用するとプリセットの 位置決めを行うことができます。

4. プリセット位置決めが終わったら **CTRL** キーを離すと、データが保存されたのち、カーソルが設定画面の“**TITLE**”項目に表示されます。**Joystick** を右に倒すか、もしくは **Tele** or **Wide** キーを押しタイトル編集メニューが表示されます。入力方法はオートスキャン項目を参照してください。（3.4 オートスキャン）

5. “**CAMERA SET**”を選択し、ジョイスティックを左右に押して下さい。そうすればプリセット設定画面が表示されます。

```
        PRESET CAMERA SETUP

FOCUS        : AUTO
MOTION       : OFF
MOTION SETUP
AE SETUP
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

FOCUS : AUTO, MANUAL, ONE PUSH
MOTION : OFF, ON

“**MOTION SETUP**”を選択し、ジョイスティックを左右に押して下さい。そうすればMOＴＩＯＮ設定画面が表示されます。

```
          MOTION SETUP

SENSITIVITY     : 06
POSITION        : ALL
DELAY           : 00 SEC
OUTPUT          : OFF
HOLD TIME       : 03 SEC
EXIT(ESC TO EXIT)
```

感度 : 01 ~ 10
ポジション : ALL, CENTER
ディレイ : 00 ~ 05 seconds
出力 : OFF, ON
固定時間 : 03 ~ 99 seconds

“**AE SETUP**” を選択し、ジョイスティックを左右に押して下さい。そうすればＡＥ設定画面が表示されます。

6. “**DWELL TIME**”のセット. (03 ~ 99 秒)

7. プリセットの次のページを選択し、最初もしくは最終列上にジョイスティックを押してスクロールして下さい。

8. 追加プリセットの場合は、ステップ 2～7 を繰り返して下さい。

9. “**SAVE AND EXIT**” を選択し、ジョイスティックを左右に押すか **IRIS Open** キーを押して下さい。

メモ: プリセットプログラムを削除する場合は設定されたプリセットポジション上の **HOME** キーを押して下さい。

＊マークがある場所はすでにプリセットが設定されています。設定されたプリセット情報を見る場合は、＊マークの上で **PRST** キーを押して下さい。

```
        PRESET AREA SETUP
                    (CTRL KEY)


NUMBER 001
PAN   TILT
000.0 000.0
EXIT(ESC TO EXIT)
```

希望するシーンを選択している間にジョイスティックを使用し **CTRL** キーを押し下げてください。現在のポジションが表示されます。完了する時は **CTRL** キーを離して下さい。もしくは“CONTROL”が表示されている際に **IRIS Close** を押して下さい。希望の場所やズームポジションに動かして下さい。**IRIS Close** キーを押すと“CONTROL”表示は消えます。“EXIT”を選択し、ジョイスティックを右に押して下さい。

3.6 プリセットプログラムのショートカット

希望のシーンを選択した後、No. 1～240 を押し、その次に **CTRL** と **PRST** キーを押して下さい。もしプリセット番号が空いていたら、現在のビューが選択されたプリセット No. に記録されます。もしプリセット No. が空いていなかったら、モニター上に“*OVER WRITE*”のメッセージが表示されますので、“OK”を選択し、上書きする為にジョイスティックを右に押して下さい。

例: **1** , **0** , **1** + **CTRL** + **PRST** →プリセット No. **10**1 で記録されます。
この場合、フォーカスはオートにプログラムされ、ドゥエルタイムは 3 分にされ、現在の AE モードがプログラムされます。

3.7 ツアー (ｼｮｰﾄｶｯﾄ: TOUR)

ツアーは 8 件までプログラムする事が出来ます。それぞれのツアーは 42 のプリセットポジションパターンその他のツアー（2 次ツアー）から構成されます。2 次ツアーを使用する場合、1 つのツアーの中に 300 以上の機能まで拡張する事ができます。

```
              TOUR SETUP
NUMBER          : 01
TITLE           : T01
SCAN TYPE       : NORMAL
SPEED           :  5 STEP
DWELL           : -- SEC
  003 A04 --- --- --- --- ---
  --- --- --- --- --- --- ---
  --- --- P01 --- --- --- ---
  --- T02 --- --- --- --- ---
  --- --- --- --- --- --- ---
  --- --- --- --- --- --- ---
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

---	: ブランクポジション
SCAN TYPE	: NORMAL, VECTOR
DWELL	: 03 ~ 99 seconds
003	: Preset (1 ~ 240)
A04	: Auto Scan (1 ~ 8, 10 ~ 17)
P01	: Pattern (1 ~ 8)
T02	: Tour (1 ~ 8)

ツアーのプログラムをする場合は下記手順に従って下さい。

1. モニター上にメインメニューを表示する為に **MENU** キーを押して下さい。ツアーまでスクロールさせ、ツアーメニューに入る為にジョイスティックを右に押して下さい。

2. “**NUMBER**” を選択し、ジョイスティックを左か右に押して希望の番号にセットして下さい。

3. ジョイスティックを上下左右に動かしブランクポジションを選択して下さい。

4.記録されたプリセットを追加する為に、ジョイスティックを回して下さい。その際、記録されたプリセット番号が表示されます。

5.プリセット以外の機能をセットする場合は、ツアー、パターンやオートスキャン設定用の **TOUR**, **PTRN** もしくは **SCAN** キーを押して下さい。

6. ツアーのプログラムされた番号の上書、もしくは削除をしたい場合、ツアーメニューで記録された番号の上で **HOME** キーを押して下さい。

7. それぞれの希望のポジションで上記手順 2～6 を繰り返して下さい。それぞれのタイトルがラインの上に表示されます。

8. “**TITLE**”を編集する為に、先述したタイトル編集を参考にオートスキャンの手順に従って下さい。（3.4　オートスキャン　参照）

9. “**SAVE AND EXIT**”を選択し、ジョイスティックを右に押すか **IRIS Open** キーを押して下さい。セーブせずプログラムを終了する場合、**ESC** キーか **IRIS Close** キーを押して下さい。

他のプログラムされたツアーを呼び出すことによりツアーシーケンスを拡張できます。.

メモ: スピードはベクターモードのみ適用されます。

メモ:プリセットとオートスキャンが組み合わされているツアーモードで、カメラを特定のスピードでプリセットポジションから他のプリセットポジションまで動かす事が出来ます。

例: プリセット 001→002→003→004→005→006,オートスキャンプリセット 002 で 01 スタート、プリセット 003 で終了

プリセット 005 でオートスキャン 002 スタート　プリセット 006 で終了
ツアー 001, 002, A01, 004, A02.

1 ➔ 2　2~3 ➔ 4 ➔ 5~6, repeat
where　➔ : Quick move,　~ : Programmed speed

ツアー内のプリセットのドゥエルタイムの変更方法

記録されたプリセットポジションにカーソルを動かして下さい。**PRST** キーを押す事により、カメラは記録されたプリセットビューに動き、カーソルをドゥエルタイム欄に移動します。ドゥエルタイムを変更した後、**PRST** キーを押して、カーソルをプリセット番号に動かして下さい。

ファンクションキーが存在しない時の、ツアー内の他の機能の割当て方法

ジョイスティックを使いカーソルを記録されたプリセットポジションに動かして下さい。
CTRL や **IRIS Open** キーを押す事によってプリセット番号を他の機能(Auto Scan, Pattern, Tour や Preset) に変更する事ができます。
番号を変える為にジョイスティックを回すか **Tele** もしくは **Wide** キーを押して下さい。

3.8 パターン (ショートカット: **PTRN**)

パターンの特徴は、選択されたカメラのユーザーコントロールを記録する事です。8 パターンまで記録が出来 **No.** と **PTRN** キーを押す事により再生する事ができます。

```
          PATTERN SETUP
                        (CTRL KEY)
NO      TITLE     SEC  PERCENT
01 : P01          000   00.0%
02 : P02          000   00.0%
03 : P03          000   00.0%
04 : P04          000   00.0%
05 : P05          000   00.0%
06 : P06          000   00.0%
07 : P07          000   00.0%
08 : P08          000   00.0%
TOTAL             000   00.0%
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

パターンをプログラムする為に下記手順に従って設定して下さい。

1. モニターにメインメニューを表示する為に **MENU** キーを押して下さい。パターンまでスクロールさせパターンメニューに入る為にジョイスティックを右に押して下さい。もしくはキーボード上で **PTRN** キーを押して下さい。

2.ジョイスティックを上下に押し希望のパターンを選択して下さい。

3. ジョイスティックでカメラ方向とズームのコントロールをしている間 **CTRL** キーを押し続けて下さい。**CTRL** キーを離すまで、自動的に記録されます。もしくは **IRIS Open** キーを押して下さい。そうすれば“CONTROL”の表示が出ます。 ポジションやズームポジションを動かして下さい。**IRIS Close** キーを押すと“CONTROL”の表示は消えます。

4. “**TITLE**”を編集する為に、先述したタイトル編集を参考にオートスキャンの手順に

従って下さい。（3.4　オートスキャン　参照）

5. “**SAVE AND EXIT**”を選択し、ジョイスティックを右に押すか **IRIS Open** キーを押して下

さい。セーブせずプログラムを終了する場合 **ESC** か **IRIS Close** キーを押して下さい。

メモ: パターンを削除する為に、いづれかのプログラムされたポジションの上で HOME キーを押して下さい。

メモ: パターンの記録時間が 200 秒に達した場合、しばらくの間、自動的にストップします。

小ウィンドゥを表示させる為に、タイトルフィールド上で　**PTRN** キーを押して下さい。そうすると以下の様にスクリーンが表示されます。

```
        PATTERN AREA SETUP
                      (CTRL KEY)



   NUMBER 01
   000  00.0%
   000  00.0%
   EXIT(ESC TO EXIT)
```

セッティングの手順は上記と同じです。

3.9 アラーム

```
                ALARM SETUP

NO  PRI FUN IN  OUT  HLD LATCH
01   1  001 NO  ON   03   OFF
02   1  --- OFF OFF  03   OFF
03   1  --- OFF OFF  03   OFF
04   1  --- OFF OFF  03   OFF
DWELL        :  03
ALARM OUT SETUP
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

NO : アラームインプットナンバー
PRI(優先) : 小さい番号ほど優先度が高い (0 ~ 4)
FUN(Function) : アラームによって記録した番号を呼び出します
IN : NO/NC –常時ｵｰﾌﾟﾝ/ｸﾛｰｽﾞ,　OFF –設定しない
OUT : ON – 5VTTL 出力, OFF – 出力なし
HLD(Hold) : アラーム信号保持時間. (3 から 99 秒)
LATCH : ON – アラームインプットを解除した後、アラームメッセージを画面上に維持する事が出来ます
OFF – アラームインプットを解除した時、設定した待機時間の後、スクリーンからアラームメッセージを消します。
ドゥエル : 3～99 秒間のマルチアラームの間のドゥエルタイムを意味します

```
ALARM OUT SETUP

OUT     : ALARM

EXIT(ESC TO EXIT)
```

ALARM : アラーム出力は、アラーム起動中かキーボードのショートカットキーによって稼働します。
1 ~ 5 MIN : アラーム出力はＯＳＤメニュー、もしくはキーボードのショートカットキーにより設定された時間に稼働します

3.10 エリアタイトル

スタートからエンド間の設定されたアングルの特定した番号に入って下さい。下記メニューの通り、カメラが　(PAN)124.3°, (TILT) 30.7° →(PAN)359.5°, (TILT)45.4°の間を指した時,
“ABC” がスクリーン上に表示されます。

```
        AREA TITLE SETUP

NUMBER          : 01
TITLE           : ABC
START ANGLE     : 124.3  30.7
END ANGLE       : 359.5  45.4
SWAP            : OFF
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

NUMBER　: 01 ~ 16
タイトル　: 12 文字まで入力可能
SWAP　: スタートポイントとエンドポイントを交換します

1. “**NUMBER**” を選択し、ジョイスティックを左か右に押して希望の番号を設定して下さい

2. “**TITLE**”を編集する為に、先述したタイトル編集を参考にオートスキャンの手順に従って下さい。

3. “**START ANGLE**”を選択して下さい。ジョイスティックを使って、スタート位置を選択している間 **CTRL** キーを押し下げてください。現在のパン位置が表示されます。スタート位置の設定を終わらせる為に **CTRL** を離して下さい。もしくは **IRIS Open** キーを押して下さい。その時“CONTROL”の表示がされます。希望の場所に移動して下さい。**IRIS Close** キーを押して下さい。その時“CONTROL”表示が消えます。0.1 度間隔で調整するには、ジョイスティックをパンフィールドやチルトフィールドに回して下さい。

4. “**END ANGLE**”を選んで下さい。終了地点を選択する為にジョイスティックを動かしている間 **CTRL** キーを押し下げてください。終了地点の選択を終了させる時は **CTRL** キーを離して下さい。もしくは **IRIS Open** キーを押して下さい。その時“CONTROL”の表示が出ます。希望の場所に移動して下さい。
IRIS Close キーを押して下さい。その時“CONTROL”の表示は消えます。0.1 度間隔で調整する為に、ジョイスティックをパンそしてチルト方向に回して下さい。

5. “**SWAP**”を選択して下さい。スタートアングルとエンドアングルを交換する為にＯＮにセットして下さい。

6. “**SAVE AND EXIT**”を選択して下さい。そしてジョイスティックを右に押すか **IRIS Open** キーを押して下さい。セーブせずにプログラムを終了する場合は **ESC** もしくは **IRIS Close** キーを押して下さい。

3.11 プライバシーゾーン

カメラ上の希望しない項目を８つまでかくす事が出来ます。

```
        PRIVACY ZONE SETUP
                        (CTRL KEY)
NO    TITLE                 METHOD
01    ABC            ON   BLOCK
02    DEF            ON   V.OFF
03                   OFF  ----
04                   OFF  ----
05                   OFF  ----
06                   OFF  ----
07                   OFF  ----
08                   OFF  ----

SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

1. タイトルフィールドにカーソルを置いて下さい。

2. ジョイスティックを使い位置を選択している間、プライバシーエリアメニューを表示させる為に **CTRL** キーを押し下げてください。現在地が表示されます。位置の選択を終了させるには **CTRL** キーを離して下さい。もしくは **IRIS Open** キーを押して下さい。そうすればプライバシーエリアメニューが表示されます。希望の位置を選択して下さい。“CONTROL”の表示を消し、前のメニューに戻る為には **IRIS Close** キーを押して下さい。

```
          PRIVACY AREA MENU
                        (CTRL KEY)

                         CONTROL
                NUMBER 001
                354.8  344.8
```

3.カーソルをタイトルフィールドに置いて下さい。タイトル編集モードに入る為にジョイスティックを左右に回して下さい。前項で記載したオートスキャンの手続きに従って下さい。

4. 保存したゾーンのＯＮ/ＯＦＦに切り換える為に、ジョイスティックを左右に回すか **Tele** もしくは **Wide** キーを押して下さい。

5. “**METHOD**” “BLOCK” もしくは“V.OFF(video off)”にセットして下さい。

6. “**SAVE AND EXIT**”を選択して下さい。そしてジョイスティックを左右に押すか **IRIS Open** キーを押して下さい。セーブせずにプログラムを終了する場合は **ESC** もしくは **IRIS Close** キーを押して下さい。

3.12 カメラメニュー

```
CAMERA SETUP

FOCUS CONTROL
WB CONTROL
AE CONTROL
DNR CONTROL
LINE LOCK CONTROL
SHARPNESS          : 05
RESOLUTION         : LOW
DIGITAL ZOOM       : OFF
IMAGE FLIP         : OFF
PRESET FREEZE      : OFF
STABLIZATION       : OFF
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

シャープネス　　値を大きくするほど画像のエッジが強調されます (0 ~ 15)
解像度　　解像度モードを選択します (LOW / MID / HIGH)
デジタルズーム　　OFF: ズーム範囲は光学に限定されます
2X: ズームの拡張範囲は 2X までです
4X: ズームの拡張範囲は 4X までです
8X: ズームの拡張範囲は 8X までです
MAX: ズームの拡張範囲は Max までです
イメージフリップ　この機能は映像表示を水平または垂直方向に反転させます
プリセットフリーズ　ON: プリセットを呼び出している間、画像をフリーズさせます
スタビリゼーション：　ON: フレームトゥフレームジッターからの映像安定化を図ります

• 焦点コントロール

```
FOCUS SETUP

MODE            : AUTO
FOCUS LIMIT     : 1.0M
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

モード　　AUTO / MANUAL / ONE PUSH / CONSTANT MANUAL
通常使用では、マニュアルモードを使います
焦点リミット　　この距離は概算値であり、焦点は設定値から起動します

注意: オートフォーカスの 24 時間連続使用は避けて下さい。これはレンズの使用期限も短くさせます

• **WB (**ホワイトバランス**)** コントロール

```
                WB SETUP

   MODE              : AWB
   R GAIN            : ---
   B GAIN            : ---
   SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

MODE AWB / WAWB / INDOOR / OUTDOOR / MANUAL

AWB 全画面からの色情報を用いて自動的にホワイトバランス値を算出します
WAWB ＡＷＢのワイドレンジモードです
INDOOR 屋内ホワイトバランスモード
OUTDOOR 屋外ホワイトバランスモード
MANUAL マニュアルモード、赤と青のゲイン値を手動で変更します

RGAIN 0 ~ 255
BGAIN 0 ~ 255

RGAIN / BGAIN モードはマニュアルモード時のみ調整ができます

• **AE CONTROL**

```
                AE SETUP

   MODE                : MANUAL
   DSS LIMIT           : ---
   GAIN                : MIN
   BRIGHT              : 024
   SHUTTER             : 1/60
   FLICKERLESS         : ---
   BACK LIGHT          : OFF
   WDR                 : ---
   WDR LEVEL           : ---
   NIGHT SHOT          : AUTO
   SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

MODE AE1 / AE2 / SHUTTER PRIO / MANUAL

AE1 オート露出モード 1 (屋内環境での使用)
AE2 オート露出モード 2 (屋外環境での使用)
SHUTTER PRIO 可変シャッタースピード, Auto Gain
MANUAL 可変シャッタースピード, Gain

DSS LIMIT OFF / x2 / x4 / x8 / x16 / x32 / x64 / x128 / x256 / x512
GAIN MIN / LOW / MID / HIGH
BRIGHT 10 ~ 50
SHUTTER 1/60(50), 1/100(120), …, 1/10000, 1/100000
FLICKERLESS OFF / ON
BACK LIGHT OFF / BLC / HLC (**NOTE:** オンの時、バックライトは無効になります**)**
WDR OFF / ON **(NOTE: When ON, BACKLIGHT will be disabled.)**
WDR LEVEL LOW / MIDLOW / MID / MIDHIGH / HIGH

NIGHT SHOT AUTO / ON / OFF / GLOBAL

NOTE: カメラがＰＡＬ仕様の時は、ＷＤＲはＡＥ1 モードのみ起動します
NOTE: バックライトがＢＬＣもしくはＨＬＣにセットされている時、一定の光景がある場合、フォーカスされる.

AUTO 光量が少ない場合、カメラはＢＷモードになります
GLOBAL キーボードによりコントロールできます
(NOTE: グローバル機能はＦ2Ｅプロトコルのみ起動します**)**

同じ時間に全てのカメラを NIGHT SHOT モードに設定する事が出来ます。
もし NIGHT SHOT モードが GLOBAL に設定されていたら、“999” + **ENTER** で本機能をオフにする事が出来“888” + **ENTER** でオンにする事ができます

ON B/W mode
OFF Color mode

• DNR CONTROL

```
DNR SETUP

2DNR(1)          : 003
3DNR(1)          : AUTO
2DNR(2)          : 003
3DNR(2)          : 001
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

2DNR(1), 2DNR(2) 2ＤＮＲの値を選択します (OFF / 1 ~ 7)
3DNR(1), 3DNR(2) 3ＤＮＲの値を選択します(AUTO / 1 ~ 28)

NOTE: DNR(1)はモーターが止まっている時使用ができます。 **DNR(2)** モーターが動いている時に使用できます

• LINE LOCK CONTROL

```
LINE LOCK SETUP

MODE        : INTERNAL
PHASE       : 030
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

MODE INTERNAL / EXTERNAL
PHASE EXTERNAL モードになっている他のカメラと共に画像のフェーズを調整します
(0 ~ 262 NTSC, 0 ~ 312 PAL)

3.13 ドームセットアップ

```
        CONFIGURATION MENU

LANGUAGE          : ENGLISH
HOME FUNCTION SETUP
OSD DISPLAY
VIEW ANGLE SETUP
INITIALIZE DATA
ORIGIN OFFSET
DOME RESET
SYSTEM MENU
SYSTEM INFORMATION
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

• 言語セットアップ

LANGUAGE ・・ 希望の言語を選択してください.

• HOME FUNCTION SETUP

```
        HOME FUNCTION SETUP

HOME FUNCTION      : NONE
FUNCTION NUMBER    : ---
WAITING TIME       : 120 SEC
FUNCTION ENABLE    : OFF
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

HOME FUNCTION : None / Tour / Pattern / Auto Scan / Preset
FUNCTION NUMBER : ---
待機時間 : 10 ~ 240 seconds
機能設定 : ON / OFF

HOME FUNCTION は、設定した特定の待機時間の後、ツアー、パターン、オートスキャン、プリセットに自動的に向かわせる為のものです。例えば 、コントローラーの待機時間が 120 秒の時、120 枚カメラはプリセット 1 に向かいます

ホームポジションをプログラムする為に以下手順に従って設定して下さい

1. ジョイスティックを左右に押し“**HOME FUNCTION**” を選択して下さい。

2. “**FUNCTION NUMBER**” を選択し、ジョイスティックを左右に押して下さい

記録された番号がスクロールされます

3. “**WAITING TIME**”を選択し、ジョイスティックを左右に押し待機時間を 10～240 秒間で選択して下さい

4. “**FUNCTION ENABLE**”を選択し、ジョイススティックを左右に押し、ON もしくは OFF を選択して下さい

• **OSD 表示**

```
        OSD DISPLAY SETUP

CAMERA TITLE          : DOMEID
VIEW DIRECTION        : OFF
DOME OSD              : ON
AREA TITLE            : OFF
PRESET TITLE          : CONSTANT
FOCUS EXPOSURE        : ON
OSD POSITION SETUP

SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

カメラタイトル　　: 6 文字まで

VIEW DIRECTION　　: ON / OFF

“ON”は現在の方向を N(北：North) 、そして座標位置を 000 と設定します。“OFF”は方向表示をかくします。時計回りの 90 度に E(東：East)、 S(南：South) 、W(西：West)のタイトルに変えます。もし ON/OFF オプションを頻繁に使用した場合、“North”をプリセットとして設定します。方向タイトルが有効になる前に“North”プリセットを呼び出して下さい。

DOME OSD　　: ON / OFF

全ての表示やタイトルはカメラのＯＳＤ表示がＯＦＦに設定された時に消えます

エリアタイトル　　: ON / OFF

もしこのオプションを有効にするならカメラが動いた時にエリアタイトルが表示されます。
NOTE: The DOME OSD DISPLAY must be enabled.

プリセットタイトル　　: CONSTANT / OFF / 3, 30, 60, 120, 180 seconds

プリセットタイトルの表示時間を設定します.

FOCUS EXPOSURE　　: ON / OFF

ON: フォーカスと露出が表示されます(AF AE)

OSD POSITION SETUP

ジョイスティックを上下に動かしＯＳＤオプションを選択し、 **CTRL** キーを押し、ジョイスティックを使って位置を設定して下さい。

```
(AREA TITLE)          (AF AE)
(FUNC TITLE  )


      (CTRL KEY TO MOVE)

 SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)


(ALARM MESSAGE)    DOMEID:XXX
                   XXX.X XXX.X
```

• 画角設定

```
        VIEW ANGLE SETUP

PANNING RANGE
FLIP                : 90°
TILT LIMIT          : OFF
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

フリップ**:** OFF, AUTO, 90°, 100°, 110°, 120°,

OFF: 垂直に 90°まで可動します

AUTO: カメラ可動時、直接底部まで達した時フリップは中止されます。同時にジョイスティックをすぐに離し、オートフリップ機能を稼働する為に再度ジョイスティックを押し下げてください。パン範囲を使用する時、フリップモードを AUTO に切り換える必要があります。

90°, 100°, 110°, 120°: フリップ角度を設定します

チルトリミット（限度）:

この機能は、設定したチルトアングルに障害物があった場合、この映り込みをしない様にする為角度を制限する為のものです。

ON ：この機能がＯＮの時、チルトアングルの範囲は 10 度に制限されます。これは障害物やフォーカス問題を避ける為にあります。

OFF ：この機能がＯＦＦの時、チルトアングルの範囲は制限されません。

パン範囲

ドームカメラを壁面近くで設置した場合、パン稼働範囲が制限されることがあります。

（映像表示や動作範囲に影響がでる場合があります）

```
      PANNING RANGE SETUP
                      (CTRL KEY)

RIGHT LIMIT       : 000.0
LEFT LIMIT        : 000.0
ENABLE            : OFF
SWAP              : OFF
AUTO PAN          : ON
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

1. ドームカメラを 90 度に垂直に設置して下さい。
2. ジョイスティックを右に押し“**RIGHT LIMIT**”を設定して下さい。
3. ジョイスティックを左に押し“**LEFT LIMIT**”を設定して下さい。
4. “**ENABLE**” を ON に切り替えて下さい。

左右で制限値を交換する場合“**SWAP**”を ON に設定して下さい。
オートパンを設定するには、“**AUTO PAN**”を ON に設定して下さい。

メモ: もしフリップモードが 90°、100°もしくは 120°で 90°以上垂直に動かす場合、パン範囲は反対側で作動します。

• 初期化データ

```
INITIALIZE DATA

FACTORY DEFAULT
ERASE PROGRAMMED DATA
PRESET FOCUS DEFAULT
EXIT(ESC TO EXIT)
```

出荷時データ

データを初期化するには“**FACTORY DEFAULT**”を選択して下さい。

```
FACTORY DEFAULT

ARE YOU SURE ?

CANCEL
OK
```

プログラムデータの削除

選択されたカメラのフラッシュロムから全ての記録データの削除が行えます。削除時にＯＮ／ＯＦＦの問合わせがありますし全てのデータを削除したいのであれば“ERASE”を選択して下さい。削除せずに終了するには **ESC** キーを押して下さい。削除されるデータは初期値以外の全てです。初期値はデータ削除後も有効です。

```
ERASE PROGRAMMED DATA

AUTO SCAN        : ON
PRESET           : ON
TOUR             : ON
PATTERN          : ON
ALARM            : ON
AREA TITLE       : ON
PRIVACY ZONE     : ON
CAMERA           : ON
DOME SETUP       : ON
ERASE
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

プリセットフォーカスデフォルト

このメニューはプリセットをセーブする時、フォーカスのデフォルトモードを

設定するものです。

```
PRESET FOCUS DEFAULT

FOCUS       : AUTO

SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

FOCUS : AUTO / MANUAL / ONE PUSH

- オリジナルオフセット

```
OFFSET SETUP
                    (CTRL KEY)

PAN OFFSET          : 000.0
TILT OFFSET         : 000.0
ENABLE              : OFF
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

この機能の特徴は新しく設置するカメラの設定を以前登録されたカメラの設定に合わせる事ができます。
カメラのデフォルト値や全てのデータはオフセット値を無効にせずに初期化する事ができます。このメニューのデフォルト値のみ 0（ゼロ）に設定されます。

- **DOME RESET**

```
DOME RESET

ARE YOU SURE ?

CANCEL
OK
```

この機能の特徴は選択されたカメラの位置確認を再測定する際に使います。デフォルトのオフセット値は、この機能による影響は受けません。

- **SYSTEM MENU**

```
SYSTEM MENU

MOTOR SETUP
PASSWORD EDIT
ORIGIN CHECK
WHITE DEFECT COMPENSATION
CALIBRATION           : ON
PASSWORD ENABLE       : OFF
MENU TIME OUT         : OFF
BLINK CURSOR          : ON
DOME ANSWER           : ON
SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

測定　　: ON(Auto origin check) / OFF
パスワード有効　: ON(メニューに入る時にパスワードロックをかける) / OFF
MENU TIME OUT　　: ON(5分で消える) / OFF(常時表示)
カーソルをちらつかせる: ON / OFF(no blinking cursor)
DOME ANSWER　　: ON / OFF(カメラからの応答なし)
このオプションはＤＶＲを使ってのコマンドの不一致を避ける事に役立ちます

MOTOR SETUP

左右に押す事によって希望のスピードに変更できます。起動している間は **153** + **ON** キーを押す事によってスピードを遅くする事ができ、 **153** + **OFF** キーを押す事により、スピードを標準に戻す事ができます。
CTRL キーを押しっ放しにし、ジョイスティックを動かすとターボスピードモードが起動します。

```
              MOTOR SETUP

PROPOTIONAL P/T        : ON
P/T MODE               : NORMAL

SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

PROPOTIONAL P/T　　: ON / OFF
P/T MODE　　: SLOW / NORMAL / TURBO
SLOW MAXIMUM SPEED　　: 40°/second
NORMAL MAXIMUM SPEED　　: 90°/second
TURBO MAXIMUM SPEED　　: 380°/second

パスワード編集

```
      PASSWORD EDIT SETUP
                    (CTRL KEY)
INPUT PASSWORD
PASSWORD :

    A B C D E F G H I J
    K L M N O P Q R S T
    U V W X Y Z 0 1 2 3
    4 5 6 7 8 9 ( )

SAVE AND EXIT(ESC TO CANCEL)
```

このメニュー画面でパスワードを6桁にて変更できます。
デフォルト値は **555555**.です。
パスワード機能がＯＮになっている時、メニューに入る為に入力されたパスワードのウィンドウ表示がされます。同時に、ジョイスティックや**CTRL** もしくは **IRIS Open** キーを押す事により、カーソルを希

望の位置に動かして下さい。

ORIGIN CHECK

もし起動中に間違ったポジションのカメラ見つけた時、 ORIGIN CHECK を遂行し、正しいポジションに戻す事ができます。

```
ORIGIN CHECK

ARE YOU SURE ?

CANCEL
OK
```

151 + **ON** を押す事で、 origin check を遂行します。

白欠陥補正

ＣＣＤセンサーの白欠陥を補正します

```
WHITE DEFECT COMPENSATION

ARE YOU SURE ?

CANCEL
OK
```

• SYSTEM INFORMATION

```
SYSTEM INFORMATION

CAMERA TYPE : xxxxx-Vx.xxxx
H/W VERSION : Vx.xx-xxxx
ROM VERSION : Vx.xxxxx
PROTOCOL    : xxxx
BAUDRATE    : 9600

EXIT(ESC TO EXIT)
```

このシステムインフォメーションは、もしサービスを必要とした場合、カメラのシステム状況を表示させます。この画面は、カメラの種類やロムのバージョンを表示しています。画面上の情報は修正できません。

3.14 機能動作

このメニューは機能キー（プリセット、パターン、ツアー、スキャン）を使用せずにキーボードやＤＶＲを使った時、この機能を使う事ができます。

```
      FUNCTION RUN SETUP
                      (CTRL KEY)

PRESET            : ---
PATTERN           : ---
TOUR              : ---
SCAN              : ---
HOME
AUTO PAN
ALARM OUT         : ---
EXIT(ESC TO EXIT)
```

1. ジョイスティックを上下に押し、希望の機能を選択して下さい。

2. ジョイスティックをプリセット、パターン、ツアー、スキャンに合わせる事で番号を選択して下さい。

3. 遂行する為には **CTRL** もしくは **IRIS Open** キーを押して下さい。

メモ: この機能を使う為に、まず最初に必要項目（プリセット、パターン、ツアー、スキャン）をセーブしないといけません。

- ホーム
  “HOME”を選択し、**CTRL** もしくは **IRIS Open** キーを押して下さい。カメラはデフォルトのポジションに行きます。デフォルトポジションはプリセット、ツアー、パターンもしくはno actionのいづれかでしょう。

- オートパン
  オートパンを選択する事によって、一方向に対し、エンドレスにパンを実行する事ができます

- アラームアウト
  この機能はアラームアウトの設定がされている時のみ起動します。

  Ex)

```
ALARM OUT SETUP

OUT    : 1 MIN

EXIT(ESC TO EXIT)
```

CTRL もしくは **IRIS Open** キーを押すと、設定された時間中、アラームアウトが起動します。

Appendix A － 製品仕様

MODEL	PF-CH807
CCD	1/4″ Super HAD CCD II (Double Scan)
ズーム	光学 22 倍 / デジタル 16 倍
解像度	カラー 700 TVL
レンズ	f = 3.9mm ～ 85.8mm
撮影範囲	水平　約 2.4～49.5 度 上下　約 1.8～38.2 度
F 値	F1.6 ～ F3.7
最低照度	0.00001 Lux
WDR	有
逆光補正	有
フリッカレス	有
動作範囲	Pan：360°　(制限無し) Tilt： 0～180°　(Digital Flip)
イメージフリップ	有
オートキャリブレーション	0.1°　～ 6°
アラーム	4 入力 (NO/NC), 1 出力 (5V TTL)
オートスキャン	1 オートパン ＆ 16 オートスキャン
プリセット	最大 240 プリセット
パターン	8 パターン (記録時間 200 秒以内)
ツアー	8 件
最大速度	380° /sec.
エリアタイトル	16 エリア (12 文字までのタイトル表示可能)
プライバシーゾーン	8 エリア (“ブロック”もしくは“ビデオオフ”)
電源	12VDC ± 10% (もしくは 24VAC ± 10%)
消費電力 / 消費電流	12W / 通常 550mA
カメラ制御	RS-485, ボーレート: 2400 ～ 19.2k bps (default: 9600 bps)
カメラ ID	1 ～ 255
外形寸法	約 154(径)× 140(高)mm
重量	約 1.5 kg
動作可能周囲温度	-10℃ to 50℃ (14℉ to 122℉)
動作湿度	0 to 90%RH

※仕様は予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

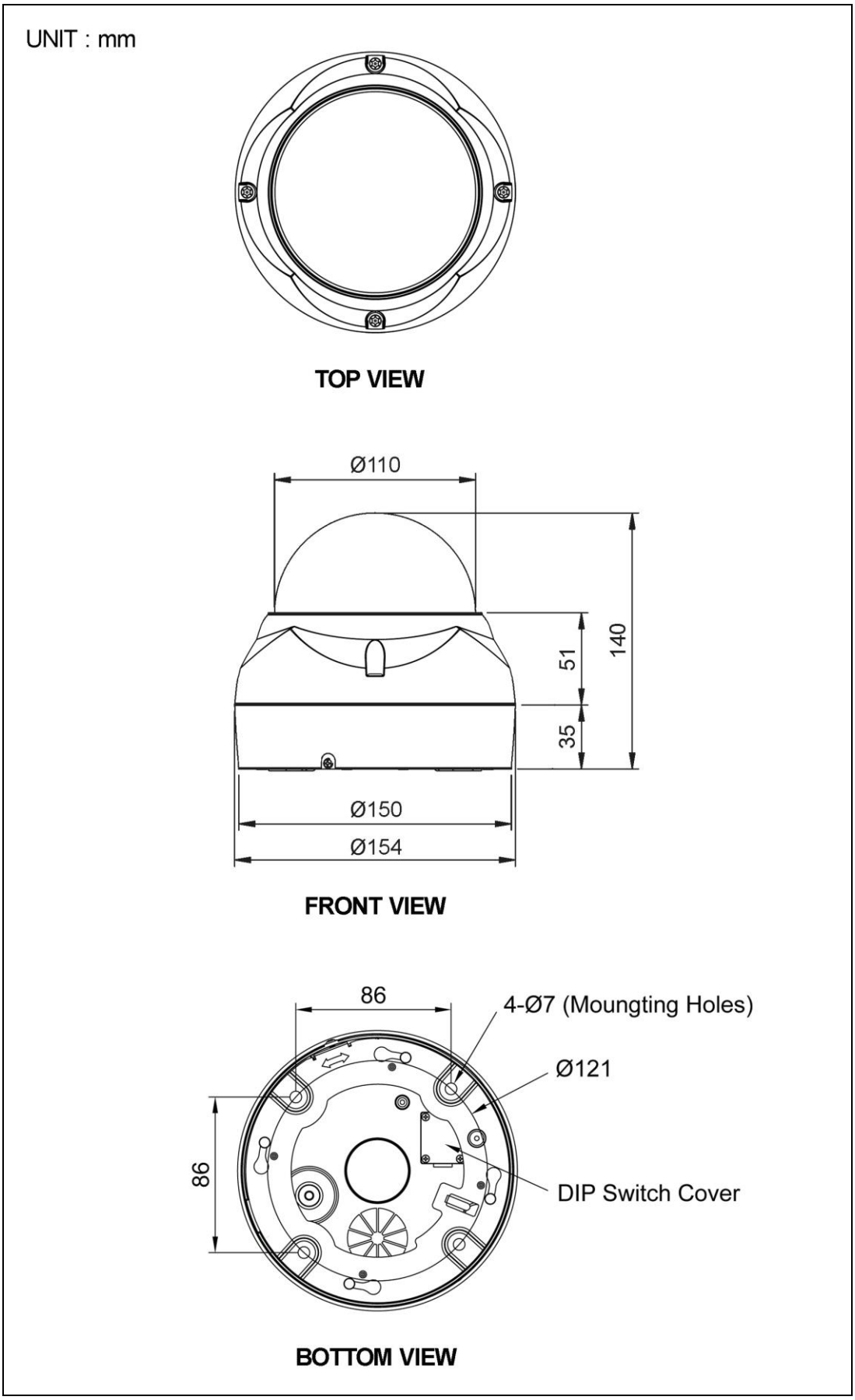

UNIT : mm
TOP VIEW
Ø110
140
51
35
Ø150
Ø154
FRONT VIEW
86
4-Ø7 (Moungting Holes)
Ø121
86
DIP Switch Cover
BOTTOM VIEW

Figure 6 – 外形図

Appendix B — 故障かな？と思ったら

症状	確認事項
映像が出ない	全ての端子台の入力を確認してください。
映像が乱れる	● BNC コネクタは正しく接続されていますか？ ● カメラの電源電圧は正常ですか？(端子台で測定して下さい) ● 映像線に 5C-2V 又は 5C-FB ケーブルを使用していますか？
カメラが旋回しない／ 旋回し続ける	● 制御線(RS-485 線)は送り配線で配線されていますか？ 配線形状が星型や円状の場合は、一筆送り配線にして下さい。 ● 送り配線の末端カメラの TERMINATION(終端抵抗)が ON になっていますか？ OSD メニューの DOME COMMUNICATION で設定して下さい。 ● カメラが取付ブラケットに正しく装着されていますか？ ● カメラの電源電圧は正常ですか？(端子台で測定して下さい) ● カメラ、コントローラの通信条件は一致していますか？ ● カメラ ID は全て異なる数値を割り当てていますか？

Appendix C — ショートカットキー一覧

ショートカットキー	機能
PRST	「Preset setup menu」を表示します
TOUR	「Tour setup menu」を表示します
PTRN	「Pattern setup menu」を表示します
SCAN	「Auto Scan setup menu」を表示します
No.+ CTRL+ PRST	選択された番号に現在の表示を保存します

ショートカットキー	機能	ショートカットキー	機能
7 + ON	フォーカスを自動に設定します	7 + OFF	フォーカスを手動に設定します
8 + ON	アイリスを自動に設定します	8 + OFF	アイリスを手動に設定します
9 + ON	Change Night Shot to AUTO		
10 + ON	夜間モードを ON にします	10 + OFF	夜間モードを OFF にします
11 + ON	逆光補正を ON にします	11 + OFF	逆光補正を OFF にします
13 + ON	OSD メニューを ON します	13 + OFF	OSD メニューを OFF にします
104 + ON	WDR を ON にします	104 + OFF	WDR を off にします
150 + ON	映像を反転します	150 + OFF	映像を正転します
151 + ON	原点を確認します		
152 + ON	水平方向 0°にカメラを旋回させます		
153 + ON	低速モードに移行します	153 + OFF	高速モードに移行します
154 + ON	システム情報を表示します		
155 + ON	カメラを水平 180°方向に反転します		
888 + ENTER	夜間モードを ON にします (標準設定時の場合のみ)		
999 + ENTER	夜間モードを OFF にします(標準設定時の場合のみ)		

JAPAN SECURITY SYSTEM

Safety and trust keep to the future